

夕刊 岩城新聞

行發日六十二月二 定価 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元

天気豫報 今夜は北西の風晴 明日は南東の風晴

科学 酒と砂糖 (四)

醫學博士 五十嵐雄二

一、酒の害 アルコールの適量 之を要するに酒の害は其前述の如く酒は適量ならば...

贈高木大尉

珠雲 小野務平

出身夙作國干城 遯々多年效至誠

際此時艱見榮進 尤欣早晚也從征

(明治五)

(明治五)

(明治五)

(明治五)

(明治五)

(明治五)

(明治五)

(明治五)

(明治五)

(明治五)

(明治五)

(明治五)

(明治五)

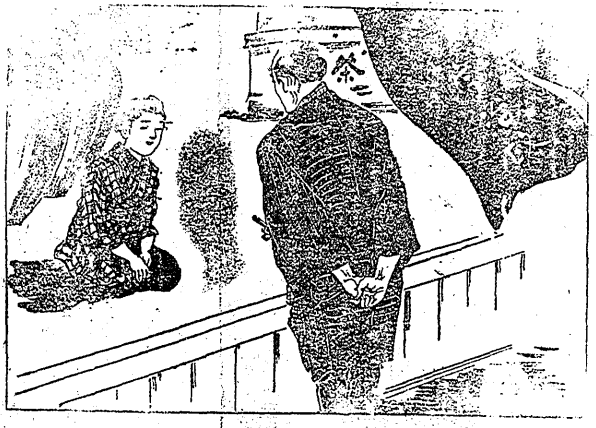
(明治五)

(明治五)

(明治五)

(明治五)

(明治五)



此の頃も宇治政では最

今日のうちに、此の江戸を去らうと決心してゐた。刑部もまたそれを頻りに勧めた。刑部に見れば...

つても、先刻お話し申した案より知る由もない権十郎

やうに計つて下されば、此「拙者が江戸を去れば、殘

處だけは無事に済むと存する者は貴族唯一人が頼りた

るから」

権十郎は、刑部の固い決心する、その節は、宜しくお

期待した。

「承知致した、拙者も、な」承知致した、出来得る限

りならば此の土地が去りのお世話をすることにやよ

りたくはない。

刑部には、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

十郎は、また去り得ず「それから...」と、權

産婦人科 午前午後診 午後診 午後診

平病院 院長 鈴木定藏

互融會事業報告 昭和十三年一月

皮膚科 泌尿器科 性病科 門專

江尻醫院 院長 江尻伊三郎

東北の銘醸 岩田 純酒

紳士の喫茶店 バツカス

上總屋商店

北川外科 外科一般内臓外科

耳鼻咽喉科専門 レントゲン科

近眼老眼亂視眼用 玉屋眼鏡店

お醤油は... ヤマノ

